

■ エントリーシート

2022年 1月 30日

学校: 金沢大学大学院 学部学科: 自然科学研究科機械科学専攻

氏名: 三宅 悠暉

1、研究室やゼミなど、学業面で特に力を入れて学んでいる内容をなるべく具体的に説明ください

私は現在、ロボティクスメカトロニクス研究室に所属し、柔らかいロボットに関する研究を行っています。柔らかいロボットとはプラスチック樹脂やシリコンゴムなどの柔らかい素材で構成されるロボットです。私の研究内容は「曲げられる柔軟なエアシリンダの開発」です。従来のエアシリンダはストロークを長くするとそれに伴ってエアシリンダが大きくなってしまいます。しかし、現代の技術者はとても優秀であるため、大きなエアシリンダを工場などに導入する場合は、多くの部品削減や工夫を凝らした配置を行ってくれます。また、従来のエアシリンダの多くは金属製で、高剛性・精密につくられています。そのため、専門知識を有した技術者が整備をする必要があります。曲げた状態で配置・動作ができるかつ柔軟素材製で、柔軟性・粗雑につくられるエアシリンダがあれば、技術者が部品削減や工夫を凝らした配置・整備をする必要もなくなるはずです。よって、エアシリンダにゴムやプラスチックを用いることで、曲げた状態でも力を出せるエアシリンダの開発を行っています。この柔軟エアシリンダにはもうひとつ利点があります。それは、柔軟なシリンダは印加圧力によって径方向へ変形することです。この特性を生かして、印加圧力によるピストンの摺動性を制御できるのではないかと考えています。将来的に、柔軟エアシリンダは人間に直接働きかけるような支援ロボットやリハビリ機器に活用するために、様々な分野の知識によるアプローチを実践して開発に取り組んでいます。

2、EIZOに入社したら、どの職種でどのような仕事に取り組みたいですか？

就職先選びの軸とその理由、インターンシップに参加して感じたことを交えお書きください

私が貴社に入社した際には、取り組みたいことが2点あります。1点目は、お客様がより長く安心して快適に使い続けられるような信頼性のある商品設計・開発です。なぜなら、プログラミング教室で使用しているロボットの開発を行い、子どもたちがロボットを使って楽しんでいる様子からやりがいを感じたからです。この経験を生かして、貴社では子どもたちだけでなく、大人にも満足していただけるような商品設計・開発を行えるエンジニアとして活躍したいです。2点目は、将来的に企画・開発・生産・営業の幅広い分野を生かしたマネジメントを行うことです。インターンシップでの会社説明会において、貴社が「製販一貫体制」であることだけでなく、カメラ・ネットワークエンコーダなどの技術を持った企業のM&Aを行い、貴社がより幅広い技術を有していることを学びました。また、大学の予算で行っているアプリ開発の経験からマネジメントにやりがいを感じたからです。アプリ開発ではアプリのワイヤーフレーム・設計書などの作成、クライアントへの営業活動、開発に携わりながらリーダーとしてメンバーへ指示を行いました。この経験から、その幅広い知識・知見をマネジメントに生かすという点にやりがいを感じました。また、マネジメントには製品の技術に関する知識はもちろん、全体像の把握が重要であることを学びました。そのため、まずは開発職として経験や技術を積み、将来的にそれらの経験や知識を生かして管理職に活かしたいと考えています。

就職先選びの軸は「高品質な製品の設計・開発をし、自身が成長できるか」です。貴社は、品質へのこだわりが非常に強く、信頼性の高い製品を開発している企業であるため、常に技術が更新され続けます。また、インターンシップの際に先輩社員の方が丁寧に私の質問に答えてくださいました。たくさん質問に対して、先輩社員の方々は真摯に向き合ってくれました。そのような点から、貴社に入社した後でもしっかりとサポートが期待でき、働きやすい会社であると感じました。そのような中で、先端技術を間近に感じ成長し続けたいと考えています。特に貴社は、海外にもシェアを誇っておりグローバルな技術力が保証されているため、自身が成長できる企業であると思っています。